

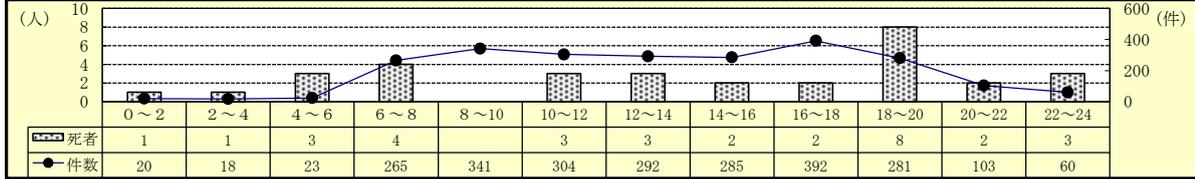
2 交通事故の特徴（平成30年8月末）

(1) 発生状況

区分	平成30年	平成29年	増減数	増減率(%)
発生件数	2,384	2,716	-332	-12.2
死者数	32	53	-21	-39.6
うち高齢者	18	32	-14	-43.8
構成率(%)	56.3	60.4		
傷者数	2,806	3,167	-361	-11.4

- 前年と比べ、発生件数、死者数及び傷者数は全て減少している。
- 死者数32人のうち高齢者は18人である。

(2) 時間別発生状況



- 発生件数は夕（16時～18時）の時間帯に最も多く発生している。
- 死亡事故は朝（6時～8時）及び夜（18時～20時）の時間帯に多く発生している。

(3) 道路形状別発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	2,384	32	2,806	2,716	53	3,167	-332	-21	-361	-12.2	-39.6	-11.4
交差点	1,115	15	1,227	1,208	20	1,353	-93	-5	-126	-7.7	-25.0	-9.3
交差点付近	169		216	254	5	310	-85	-5	-94	-33.5	-100.0	-30.3
力一杯	98	4	136	125	10	159	-27	-6	-23	-21.6	-60.0	-14.5
直線等	1,002	13	1,227	1,129	18	1,345	-127	-5	-118	-11.2	-27.8	-8.8

- 全事故の46.8%が交差点で発生している。

(4) 事故類型別発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	2,384	32	2,806	2,716	53	3,167	-332	-21	-361	-12.2	-39.6	-11.4
人対車	235	15	232	290	18	277	-55	-3	-45	-19.0	-16.7	-16.2
自転車対車	389	2	399	413	7	417	-24	-5	-18	-5.8	-71.4	-4.3
車両相互	1,684	9	2,097	1,901	16	2,348	-217	-7	-251	-11.4	-43.8	-10.7
車両単独・列車	76	6	78	112	12	125	-36	-6	-47	-32.1	-50.0	-37.6

- 車両相互の発生件数は、追突が最も多く、次いで出合頭が多い。死者数は、人対車両・横断中が最も多い。

(5) 各種事故の発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者
全事故	4,692	32	2,806	5,320	53	3,167	-628	-21	-361	-11.8	-39.6	-11.4
子供	79		147	111		184	-32		-37	-28.8		-20.1
高校生	75		81	82		87	-7		-6	-8.5		-6.9
高齢者	1,015	18	569	1,110	32	630	-95	-14	-61	-8.6	-43.8	-9.7
高齢ドライバー	804	6	295	883	12	338	-79	-6	-43	-8.9	-50.0	-12.7
若年者	594	4	352	723	7	461	-129	-3	-109	-17.8	-42.9	-23.6
若年ドライバー	486	2	214	599	4	298	-113	-2	-84	-18.9	-50.0	-28.2
ミニバイク	456	3	408	534	5	476	-78	-2	-68	-14.6	-40.0	-14.3
自動二輪	198	3	174	212	3	191	-14		-17	-6.6		-8.9

- 高齢者の約8割（79.2%）が高齢ドライバーによる事故である。